

ともだち

きのうのよる ゆめのなかに かみさまがでてきた
わたしは かみさまに 「どうやったら ともだちは できるの？」
って きいてみた

ともだちっていうのは しぜんに できるものではないよ

あなたといっしょにいたら たのしかった
あなたといっしょにいたら きもちが らくになった
あなたといっしょにいたら げんきがでた
あなたがしてくれたことが とっても うれしかった

そんなふうに おもったひとが
あなたと ともだちになりたいって おもうんだよ

だから、あなたが ともだちをつくりたかったら
あなたが どんなことをするかが とっても たいせつ
そうしていると いつかきっと ともだちはできる

でも、きをつけなければいけないこともあるよ

せつかくできたともだちを なくしてしまうこともある
そのともだちを ひとりじめしたいと おもったとき
そのともだちに めいれいしてしまったとき
そのともだちの わるぐちを だれかに いってしまったとき

そのともだちは あなたからはなれていくよ

もし あなたが そんなことを してしまったときには
すぐに ごめんねって いうことが とっても たいせつ

それでも ゆるしてくれなかったときは
しばらく はなれておくことも たいせつ

ともだちは はなれていくこともある
でも はなれていても ともだちで いることは できるよ
はなれたときは あたらしい ともだちを つくる
チャンスでも あるよ

だから あせらないで じぶんに なにが できるのかを かんがえなさい
そうすれば あなたにも ともだちができるよ

「かみさま、ともだちを つくるって むずかしいんですね」

そのことが わかっているひとには きっと いいともだちが できるよ

そういつて かみさまは わらって きえた